

令和6年度後期 高大連携授業 授業計画書

■従来型授業

□単位取得予約型授業

実施形態	対面授業	大学等名	秋田看護福祉大学
科目名 (サブタイトル)	[22] ようこそ、看護学の世界へ (～看護学の奥深さにふれましょう～)	科目担当者 (学部・学科・職・氏名)	看護福祉学部 看護学科 教授 渡邊 知子 (計4名)
授業概要	人々の健康や生命を守る看護の本質に触れ、看護を必要とする人たちの健康と生活を支援する看護学の魅力を紹介します。看護学科の各専門領域の授業を通して、参加する高校生の皆さんと看護学の意義を考えていきます。		
授業方針	大学で行っている講義や演習を経験することで、「看護学」への興味が高まる時間を届けられるよう努めます。		
会場・教室	秋田看護福祉大学 中教場		
会場住所	大館市清水2丁目3-4		
欠席連絡先	秋田看護福祉大学・教務部教務課 (平日8:30～17:10) 電話: 0186-45-1717 E-mail: conso@well.ac.jp		
授 業 計 画			
<p>【募集定員人数: 40名】 先着順で募集を締め切ります</p> <p>第1講: 「おとな?子ども?思春期のからだところの変化」 講師 伊藤 洋介 <11月9日 (土) 12:00～13:30> 身体と心の発達の理解は、小児看護を学ぶ上で大切です。高校生は発達区分として一般的に思春期に分類されます。思春期の変化について今一度見つめ、健康・発達のために何が必要か一緒に考えてみましょう。</p> <p>第2講: 「セフティマネジメント (医療安全) ～たぶん、そうだろうは間違いのもと!～」 准教授 日沼 ゆかり <11月9日 (土) 13:45～15:15> 人は誰でも間違える (ヒューマンエラー) という意識の下で、あらゆるもしもの事を想定し確認することの大切さを学びます。毎日の生活に役立つよう一緒に学びましょう。</p> <p>第3講: 「あらゆるいのちの健やかな生き方を共に ～公衆衛生看護の魅力～」 講師 藤田 碧 <11月30日 (土) 12:00～13:30> 感染症対策で一躍有名になった保健師。実は、それ以外にも、人々が健やかに生まれ育ち老いること、病気や困難があっても自分らしく活躍できることを目指し奮闘しています。公衆衛生看護の活動の一端をお伝えします。</p> <p>第4講: 「患者さんと家族 ～家族の一人が病気になったら他の家族はどうなるの?～」 教授 渡邊 知子 <11月30日 (土) 13:45～15:15> 家族の一人が病気になった時、家族全員の生活に影響が生じます。看護では疾病のある患者さんだけでなく、家族も看護の対象として考えます。家族も看護の対象とする意味を一緒に考えましょう。</p>			
その他			
テキスト			
参考文献			
関連科目			